

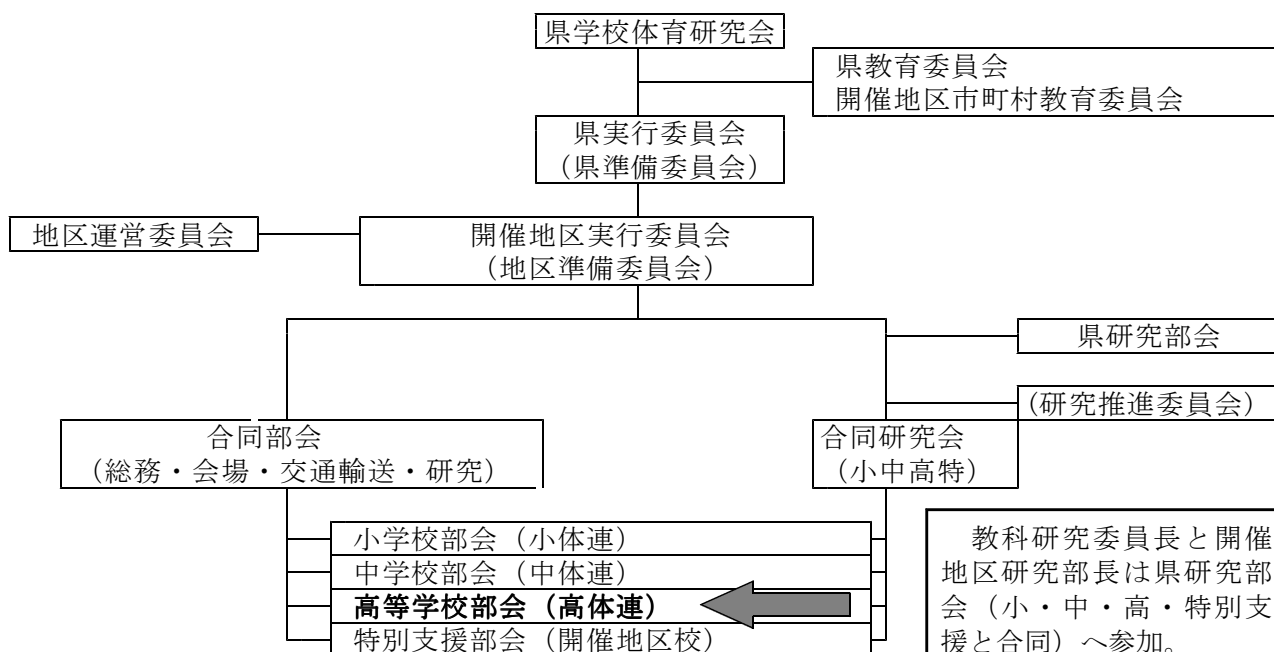
宮崎県高体連 教科研究委員会 確認事項

1 努力事項と実践事項

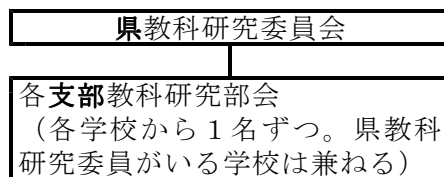
努力事項	実践事項
(1) 学習指導の研究と授業研究の推進を図る。	1 学習指導要領の趣旨を生かした、学校体育の学習指導方法の研究を進める。 2 小中高のつながりのある学習指導方法の理解を深める。 3 県学体研への積極的参加を行う。 4 研究集録を作成し、研究成果の共有化を図る。
(2) 学校体育研究発表大会の充実に努める。	1 発表内容の充実に努める。 (1) 紙上発表～仮説を立てて研究発表をする(各支部)。 (2) 授業発表～地区実行委員会や小中高のつながりを重視して発表する。 2 大会のスムーズな運営を図る(研修会の実施)。
(3) 各支部活動の積極的な推進と連携を図る。	1 各支部における教科研究の問題点を明らかにする。 2 問題点解決のための方策を明確にする。 3 高校部会主題と関連を持つ研究計画を推進する。 4 地区授業研究会の充実に努める。

2 研究組織

○ 県学校体育研究発表大会・全体組織図



○ 高等学校組織図



教科研究委員長と開催地区研究部長は県研究部会(小・中・高・特別支援と合同)へ参加。
 研究委員は全体会ならびに各部会への協力をする。
 部会については県研究部を中心に研修を行う。

九州地区学体研研究発表について

年度	回	場所	発表形式	発表内容	発表者
20	47	沖縄	口頭	仲間と共に、高めあいながら、運動の楽しさを深める体育学習を目指して ～『球技』領域を通して～	福島高等学校 教諭 谷口 誠
21	48	熊本	誌上	運動の楽しさや喜びを味わい、健やかな心と体を育む体育学習の在り方 ～球技（バレーボール）を通して～	延岡商業高等学校 教諭 徳永邦弘
22	49	福岡	全国大会のため発表なし		
23	50	鹿児島	口頭	新学習指導要領の趣旨を生かした体育学習のあり方 ～西都児湯支部の研究を通して～	西都商業高等学校 教諭 佐々木典彦
24	51	宮崎	誌上	「体育指導方法に関する研究」の構想 ～「スキルアップゲーム」「課題を解決するゲーム」に焦点をあてて～	教科研究委員会代表 日向高等学校 教諭 水元健悟
25	52	佐賀	口頭	～宮崎県高等学校体育連盟教科研究委員会「体育指導法に関する研究」の構想 ～「スキルアップゲーム」「課題を解決するゲーム」に焦点をあてて～	教科研究委員会代表 小林秀峰高等学校 教諭 大西 圭
26	53	大分	誌上	『健やかな心と体をはぐくみ、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てる保健体育科学学習を目指して』～学習内容の確実な定着のための教材作成・指導方法・評価を工夫した授業実践を目指して～	都北支部代表 都城泉ヶ丘高等学校 教諭 星原 貴浩
27	54	長崎	口頭	「豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てる保健体育科学学習の在り方」 ～「わかる・できる・かかわる」を実感させる楽しい授業を目指して～	教科研究委員会代表 宮崎南高等学校 教諭 西山 義文

※九州学体研では、誌上と口頭の交互で発表行うよう輪番制になっている。